

## 私たちはSDGsとつながっている！ Vol.3 ～私たちの衣料廃棄物について考えよう～

日本の衣料廃棄物が、毎年増加しているのはご存じですか？年間147万ト、そのうち約20%はリサイクルやリユースに回されていますが、残りの多くが焼却や埋め立て処分されています。世界的にも、衣料品の生産量が増加して、それに伴って廃棄物も増加しているようです。

### 【衣料廃棄物はなぜ増える？】

その理由の一つは「ファストファッション（流行のデザインを取り入れた衣料品をすばやく大量生産し、短期間に売り切ってしまうファッション・ブランドまたはそのビジネスモデル）」の台頭により、消費者は流行を追って気軽に手に入れ、気軽に廃棄される衣料品が増えていることです。ひと昔前は、お気に入りで購入した服を大切に手入れしたり、擦り切れるまで着たいということが、今よりも多かったのではないのでしょうか。

もう一つは、消費者の好みが多様化し、消費者の好みに合わせてたくさんのブランドが登場していること、またアパレルブランドの価値を保つために、返品在庫を再販売に回すことを避け、その結果、廃棄品が多数あります。

### 【SDGsの観点からみた環境への影響とは】

- ・製造過程・廃棄過程でのCO<sub>2</sub>の発生
- ・廃棄物からマイクロプラスチックが発生する海洋プラスチック問題
- ・衣料品の製造には大量の水を使用、水質汚濁問題
- ・ファストファッションにより価格競争が行われ、人権に配慮しない製造現場


### 【消費者へのアドバイス】

衣料廃棄物が増えた原因は消費者の衣料品に対する意識、購入形態が近年大きく変化してきたことが背景にあります。リサイクルへの取り組みも始まる中で、私たちは、どれくらいの衣料品が必要なのか、安ければそれでいいのか？衣料品がどのように作られ、どのように廃棄されているのか、ということまで考えて、購入していかなければならない時が来ているのではないのでしょうか。

[参考文献：国民生活\_2021.4（国民生活センター発行）]

消費生活相談のことなら・・・

- 岐阜県県民生活相談センター 058-277-1003
- 輪之内町消費生活相談窓口(住民課) 0584-68-0185

消費者ホットライン  188 いやや

